

2025年3月17日

各位

会社名 株式会社 Laboro. AI
代表者名 代表取締役 CEO 椎橋 撤夫
(コード: 5586 東証グロース市場)
問合せ先 代表取締役 COO 兼 CTO 藤原 弘将
(TEL. 03-6280-6564)

株式会社 CAGLA の株式取得 (子会社化) に関するお知らせ

株式会社 Laboro. AI (代表取締役 CEO: 椎橋 撤夫、代表取締役 COO 兼 CTO: 藤原 弘将、以下「当社」) は、2025年3月17日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社 CAGLA (カグラ、愛知県豊田市、代表取締役 飯銅英隆。以下、CAGLA といいます。) の株式を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式取得の理由

当社は「すべての産業の新たな姿をつくる。」「テクノロジーとビジネスを、つなぐ。」をミッションに掲げ、機械学習を活用したオーダーメイド型 AI 「カスタム AI」 の開発事業、カスタム AI 導入のためのコンサルティング事業を行っております。

この度、当社が子会社化することを決定した CAGLA は、企業向けデザイン及びシステムの企画・開発、PC・スマートフォン・タブレット向けアプリケーション開発、AI 及び UI/UX の研究開発、デザイン・映像制作など、多岐にわたる事業を展開している企業です。特に、グラフデータベース¹⁾の開発に強みを持ち、自動車産業をはじめとする顧客に対し、データ管理システムの構築も行っております。

今般、グラフデータベース技術に強みを持つ CAGLA を当社グループに迎えることで、当社が展開するカスタム AI ソリューション事業とのシナジーを見込んでおります。具体的には、同社が保有するグラフデータベース技術は、当社の注力する領域の一つである生成 AI/LLM (大規模言語モデル) を活用したプロジェクトとの親和性が高い技術と考えており、同社が持つ強みと、当社の生成 AI/LLM の産業実装に関する強みを融合し、新たなソリューションの開発やグラフ RAG 等を活用したプロジェクトの共同提案等を通じ、顧客への更なる付加価値提供を目指します。

また、CAGLA は自動車産業をはじめとする製造業の顧客基盤を有しており、当社の注力産業分野の一つである「研究開発型産業」における AI 実装に強みを持つ当社との親和性が高いと考えております。同社の顧客に対しては AI を活用したコア業務の高度化・効率化を協働で提案し、当社の顧客に対してはグラフデータベース技術を活用したデータ管理システムの提案を行うこと等を通じて、相互の事業拡大を目指します。

¹⁾ グラフデータベースとは、データをノード (点) とエッジ (線) として扱い、関係性を視覚的/直感的に扱うデータベースを指します。データ同士の繋がりを表現するグラフ構造に基づいてデータを格納するため、デ

一タ間の関係性をたどる操作を高速に処理することが可能となります。

2. 異動する子会社（株式会社 CAGLA）の概要

(1) 名 称	株式会社 CAGLA		
(2) 所 在 地	愛知県豊田市曙町5丁目35番地2 ファセット土橋 1階B号室		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 飯銅 英隆		
(4) 事 業 内 容	・企業向けデザイン及びシステムの企画、開発（社内、請負） ・PC, スマートフォン、タブレット向けアプリケーション開発（社内、請負） ・AI 及び UI/UX の研究開発		
(5) 資 本 金	1,000 万円		
(6) 設 立 年 月 日	2017年5月19日		
(7) 大株主及び持株比率	飯銅 英隆：100%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期
純資産	42 百万円	58 百万円	36 百万円
総資産	66 百万円	81 百万円	52 百万円
1株当たり純資産	141,327 円	193,490 円	122,282 円
売上高	82 百万円	104 百万円	60 百万円
営業利益	11 百万円	19 百万円	△23 百万円
経常利益	11 百万円	21 百万円	△23 百万円
当期純利益	12 百万円	15 百万円	△21 百万円
1株当たり当期純利益	40,095 円	52,163 円	△71,208 円
1株当たり配当金	-	-	-

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	飯銅 英隆
(2) 住 所	相手先の意向により、開示を控えさせていただきます。
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。 また、当社の関連当事者には該当しません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	-株 (議決権の数：-個) (議決権所有割合：-%)
(2) 取得株式数	300株 (合計数)
(3) 取得価額	CAGLAの普通株式 153百万円
	アドバイザー費用等(概算額) 36百万円
	合計(概算額) 189百万円
(4) 異動後の所有株式数	300株 (議決権の数：300個) (議決権所有割合：100%)

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年3月17日
(2) 契約締結日	2025年3月17日
(3) 株式譲渡実行日	2025年4月1日(予定)

6. 今後の見通し

当社は、コア事業であるカスタム AI ソリューション事業に隣接する領域（システム開発、データ基盤構築等）の知見の獲得及び、AI/DXによる非連続な事業価値向上が見込まれる市場への参入に向けた手段として、M&Aを成長戦略の一つとしております。

今般のCAGLAの連結子会社化により、同社の保有するグラフデータベースに関する知見と当社の生成AI・LLM（大規模言語モデル）の産業実装に関する知見を組み合わせ、グラフRAG等のソリューション構築を進め、顧客への提供価値を増大させること、そして、両社のもつ自動車産業等をはじめとする顧客基盤を活用し、協働して提案活動を行っていくことで、双方での事業拡大を目指します。

本件株式取得に伴う2025年9月期の当社単体業績に与える影響は軽微です。今後公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

また、本件株式取得により、CAGLAは当社の連結子会社となり、当社は2025年9月期第3四半期より連結決算に移行いたします。

連結業績予想については、現在精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。上記の業績予想の公表にあたっては、従来の単体の業績予想も踏まえ、連結での業績予想を策定する予定です。今後は連結業績予想のみの開示を予定しております。

以上